

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第30週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は750人（定点あたり21.6）で、前週比94%と減少した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患は手足口病で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

【手足口病】

・報告数は84人（2.3）で前週比187%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（5.2）の約4割である。延岡（9.5）、日向（8.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳が全体の約9割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

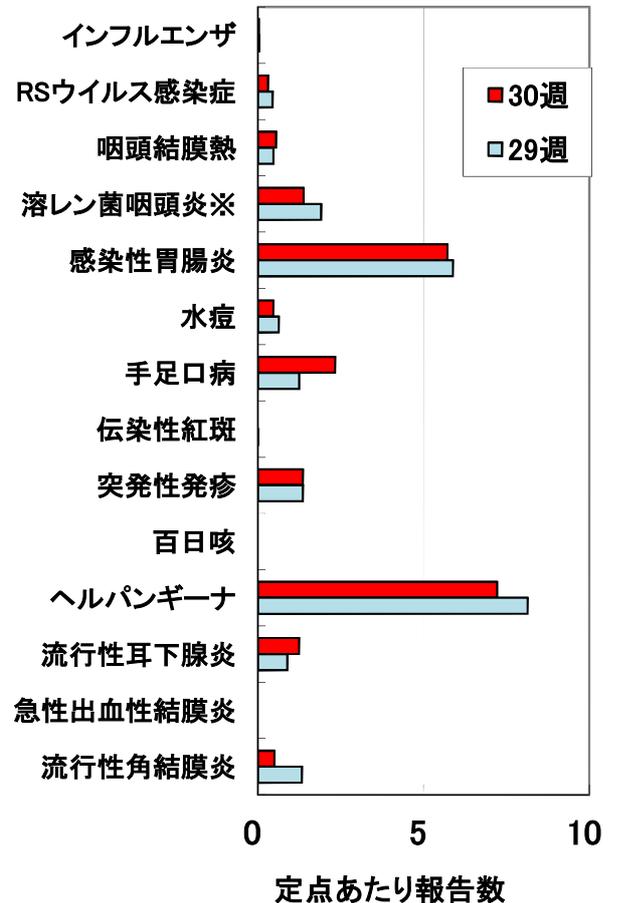
・報告数は260人（7.2）で前週比89%と減少したが、引き続き流行警報レベル開始基準値（6.0）を超えている。例年同時期の定点あたり平均値（4.8）の約1.5倍である。延岡（16.3）、日南（9.7）、日向（9.3）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳が全体の約8割を占めた。

★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：日南（2人）・高鍋（1人）

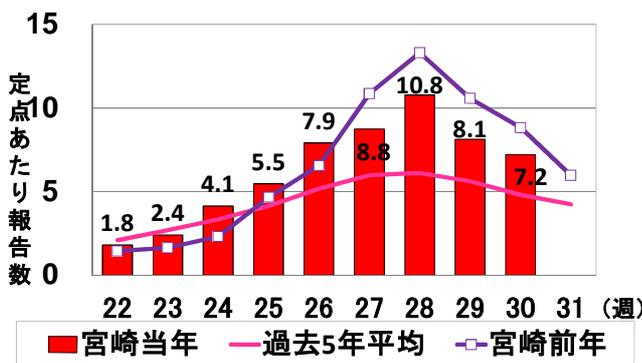
保健所から報告された。患者は2歳が1人、10歳代が2人で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* 。

《前週との比較》

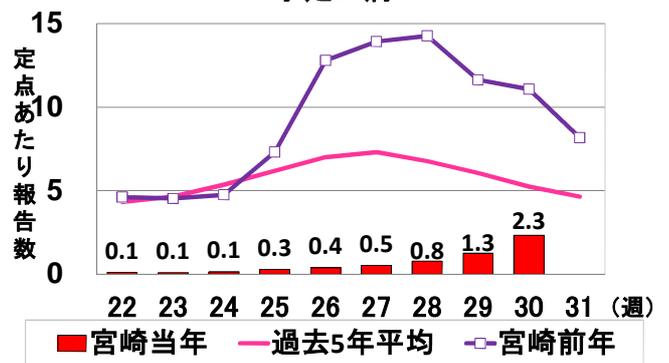


※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

ヘルパンギーナ



手足口病



□ 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	ヘルパンギーナ(7.1)
都城	なし
延岡	手足口病(9.5)、ヘルパンギーナ(16.3)
日南	ヘルパンギーナ(9.7)
小林	ヘルパンギーナ(9.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(8.0)、ヘルパンギーナ(9.3)
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*

- ヘルパンギーナ(6.0)
- 手足口病(5.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 6 例。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : 報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状	原因菌
2類	結核	宮崎市	20 歳代	肺結核	痰	—
			40 歳代	無症状病原体保有者	—	—
			50 歳代	肺結核	咳	—
		日南	80 歳代	肺結核	痰	—
		小林	70 歳代	疑似症患者	痰	—
		中央	20 歳代	無症状病原体保有者	—	—
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	50 歳代	無症状病原体保有者	—	O157、VT2産生

■ 病原体情報（衛生環境研究所微生物部）

- ウイルス 報告なし。
- 細菌 報告なし。

■ 全国第 29 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 14.5 で、前週比 88%と減少した。今週増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎であった。

ヘルパンギーナの報告数は 13,670 人 (4.3) で、前週比 98%と横ばいであった。東京都 (8.3)、宮崎県・埼玉県 (各 8.1)、大分県 (7.0) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 7 割を占めた。

インフルエンザの報告数は 1,356 人 (0.28) で、前週比 127%と増加した。沖縄県 (21.1)、鹿児島県 (0.42) からの報告が多い。年齢別では 5 歳以下が全体の 15%、6 歳から 9 歳が 9%、10 歳から 14 歳が 9%、15 歳から 19 歳が 5%、20 歳から 59 歳が 44%、60 歳以上が 18%を占めた。

□ 全数把握対象疾患 (全国第 29 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	366 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	95 例		
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	3 例	つつが虫病	1 例
	デング熱	5 例	日本紅斑熱	2 例	レジオネラ症	27 例
	レプトスピラ症	1 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	3 例	急性脳炎	4 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 例	後天性免疫不全症候群	15 例
	梅毒	10 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	風しん	50 例
	麻しん	5 例				

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第30週(07月23日～07月29日)

疾病名		第29週	第30週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	2						2			
	定点あたり	0.05	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	16	11	3	2	6						
	定点あたり	0.44	0.31	0.30	0.33	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	17	20	1	1		7	1	8		1	1
	定点あたり	0.47	0.56	0.10	0.17	0.00	2.33	0.33	2.00	0.00	0.25	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	69	50	7	4	23	4	1	5	1	5	
	定点あたり	1.92	1.39	0.70	0.67	5.75	1.33	0.33	1.25	1.00	1.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	212	206	32	38	17	16	52	17		31	3
	定点あたり	5.89	5.72	3.20	6.33	4.25	5.33	17.33	4.25	0.00	7.75	3.00
水痘	報告数	23	17	7	1		1	5		1	2	
	定点あたり	0.64	0.47	0.70	0.17	0.00	0.33	1.67	0.00	1.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	45	84	4	3	38	2	5			32	
	定点あたり	1.25	2.33	0.40	0.50	9.50	0.67	1.67	0.00	0.00	8.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	49	49	13	7	9	6	8	2		3	1
	定点あたり	1.36	1.36	1.30	1.17	2.25	2.00	2.67	0.50	0.00	0.75	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	293	260	71	17	65	29	27	10		37	4
	定点あたり	8.14	7.22	7.10	2.83	16.25	9.67	9.00	2.50	0.00	9.25	4.00
流行性耳下腺炎	報告数	32	45	18	18	3		2	2		1	1
	定点あたり	0.89	1.25	1.80	3.00	0.75	0.00	0.67	0.50	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	3	3								
	定点あたり	1.33	0.50	1.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	3				2		1			
	定点あたり	0.43	0.43	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～30週)

2類感染症	結核	142例(6)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例(1)			
4類感染症	A型肝炎	2例	つつが虫病	13例	デング熱
	日本紅斑熱	5例	レジオネラ症	4例	
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒
	破傷風	1例			

()内は今週届出分、再掲